

## 令和 7 年度事業計画について

(自 令和 7 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 8 年 3 月 31 日)

### I 令和 7 年度事業計画の策定にあたって

現在の社会情勢は、アメリカ合衆国の関税政策や、ウクライナ情勢の影響による資材の高騰や為替変動の影響などもあり、不透明な状態が続いております。エネルギー価格や消費者物価の高騰のような社会情勢の中、建築・建設業界にも少なからずの影響があると思われます。

しかしながら、和歌山県の建築設計・監理を業務としている建築士事務所にとっては、従来の実務に紛れ、多くの面での見直しというところまでは程遠いように感じられます。

このような社会情勢の中、当協会は県内建築士事務所の業務環境の改善と、業務の継続性を図るべく様々な活動を実施してまいりました。しかしながら、県下の建築士事務所の高齢化がますます顕著となり、年間の廃業事務所数は 30 数社にものぼり、協会会員数の減少傾向も歯止めがきかなくなっている状態です。

令和元年度からの喫緊の課題として、協会の財政健全化が挙げられており、当協会では財政健全化計画を策定し、令和 3 年度までの短期計画と令和 5 年度までの中期計画での目標を掲げ、会員一丸となって会員増強、研修会開催などに取り組んできたところです。短期計画での目標は、県の緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業のおかげで目標はかろうじて達成できましたが、令和 6 年の決算状況は目標を大きく下回り、財政調整基金を取り崩す事態となっております。

令和 7 年度は、建築士事務所登録手数料の改定、事務局職員の定数削減等を行い財政健全化に近づく予算を作成することが出来ました。また県林業振興課からの委託事業、国からの委託事業などを得て収支改善につながっています。

しかしながら、まだまだ協会の魅力を発信し正会員・賛助会員の増強を図る必要があり、さらには県からの委託事業も、より積極的に受注できるよう、これまで対応してきた非住宅建築物の木造化・木質化の推進だけでなく、県・市建築関係課室からの委託案件の掘り起こしの努力も必要となります。その他では、教育・研修委員会などの魅力ある研修会の開催も財政健全化、会員増強にとって有効な手段と考えていますので皆様のご協力をお願いいたします。

今年度も、多くの会員・賛助会員の協力を得ながら各委員会で積極的な議論を行い、建築士事務所が次の世代を担う若者達に夢と希望をあたえる業界となるよう環境整備につとめてまいります。以下に令和 7 年度事業計画並びに収支予算について報告いたします。

## II 重点事業

- ① 組織の強化と拡充を図ると共に協会運営の改善を行い、会員の健全な発展に努める。
- ② 行政諸機関、関係諸団体と協調し連携を図り業界発展に努める。
- ③ 会員及び賛助会員のための各種業務情報・協会活動の速報伝達
- ④ 建築士事務所の健全な経営と、建築士の資質向上のための研修・講習会の開催
- ⑤ 耐震診断・耐震補強計画の推進により良好なストック確保の促進のため、積極的かつ適正な予算執行をされるよう関係機関への要望活動
- ⑥ 積極的な社会貢献と公益の立場で消費者保護に努める。
- ⑦ 建築士事務所の健全な発展のための要望活動に努める。
- ⑧ 大規模災害時における県との協定に適正な対応ができる体制の強化

## III 委員会別事業計画案

### 1 運営委員会

- ① 委員長主導による事業計画の企画・運営
- ② 理事会レベルでの会勢増強活動対策の企画検討
- ③ 制度運営に関して行政庁等との連絡調整及び要望活動
- ④ 協会運営の健全化に向けた企画立案
- ⑤ 日事連、近畿ブロック協議会会務への積極的な参加
- ⑥ 委員長会議の開催
- ⑦ 全国大会建築応募作品の選考

### 2 倫理委員会

- ① 会員に対する倫理規程の周知・指導
- ② 会員に対する本協会の定款、細則等諸規程及び関係法令の周知・指導
- ③ 懲戒事由等の調査・研究

### 3 総務委員会

- ① 財務管理、要望活動、他団体との交流
- ② 財政、収支予算の執行、決算報告の作成
- ② 組織拡充の取り組み
  - ・未加入建築士事務所の入会促進
  - ・賛助会員の拡充
- ④ 新規事業の企画・提案及び各委員会からの提案事項の検討
- ⑤ 協会定款・細則・規則等の改正・変更の検討
- ⑥ 他団体との親睦・交流・情報交換
- ⑦ 指定事務所登録機関としての対応
- ⑧ 公益目的事業の適正執行計画
- ⑨ 業務報酬基準（告示第8号に基づく）の励行推進
  - ・業務報酬基準の会員への周知
  - ・県下の各自治体及び関係団体への要望活動の展開
  - ・業務報酬の適正な実施
- ⑩ 「品質確保法」の実効ある運用に向けての励行推進

・県下の地方自治体及び関係団体への要望活動の展開

- ⑪ 公共調達に関する調査及び情報収集
- ⑫ 建築士事務所賠償責任保険等の加入・促進
- ⑬ その他、他の委員会に属さない事項

#### 4 教育・研修委員会

- ① 建築士定期講習等、法定講習の円滑な実施
- ② 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会、その他講習会の内容検討と円滑な実施
- ③ 会員の建築技術進歩改善のための研修会、講習会の実施
- ④ 建築 CPD 情報提供制度への参加促進
- ⑤ 設計・監理・施工関係の新技術の調査・資料収集
- ⑥ 建築基準法・建築士法等の建築関連法案の改正等について
- ⑦ 建材・製品等の各種説明会の実施（賛助会員との連携）
- ⑧ 応急対策業務に関する技術講習会の開催

#### 5 防災・耐震対策委員会

- (1) 県との災害協定・災害時の連携強化
  - ① 「大規模災害時における応急対策業務に関する協定」に関すること
  - ② 大規模災害時における会員並びに賛助会員との連携体制強化
  - ③ 応急対策業務の実施体制及び連絡網の確立
  - ④ マニュアル作りと近畿ブロックとの連携体制作り
- (2) 建築物の耐震診断
  - ① 建築物耐震診断判定委員会との連携
  - ② 耐震診断判定業務の周知徹底
  - ③ 緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・改修設計・改修の周知徹底
  - ④ 耐震診断・耐震改修マーク表示制度におけるプレート交付
  - ⑤ 耐震対策等相談業務
- (3) 応急危険度判定
  - ① 応急危険度判定協議会への対応
- (4) 非木造住宅耐震対策
  - ① 非木造住宅の耐震診断報告書及び耐震補強計画の審査・判定
  - ② 非木造住宅の耐震対策等相談業務
  - ③ 非木造住宅耐震診断審査業務の周知徹底
- (5) 関係講習会等に積極的に参加し情報の収集

#### 6 広報・編集委員会

- ① 会報「あさも」の編集・発行
- ② 日事連機関誌「日事連」の協会ホームページ、会員ページへの掲載
- ③ 協会ホームページの企画運営、刷新
- ④ 広告事業の推進

- ⑤ 建築士事務所キャンペーンの実施拡充
- ⑥ 建築士事務所協会の知名度向上策の実施

## 7 会員委員会

- ① 正会員及び賛助会員同士との親睦
- ② 賛助会員との合同親睦の企画研究
- ③ 賛助会員の情報提供
- ④ 賛助会員企業の PR 及び販売促進の協力
- ⑤ 建築三団体まちづくり協議会への積極的な参加
- ⑥ きのくに建築賞の実施協力
- ⑦ まちづくりに関する情報収集と会員・賛助会員への情報提供
- ⑧ 県内行政機関でのまちづくり・景観活動への参加

## 8 建築物耐震診断判定委員会

申請建築物の耐震診断判定

## 9 組織改革検討特別委員会

- ① 事務所協会組織の運営研究
- ② 財政研究
- ③ 組織・財政についての他単位会調査
- ④ 業務委託事業の受注を積極的に要望する
- ⑤ 受託事業実施のための検討ワーキング
- ⑥ 受託事業成果物の利用計画策定

## 10 賛助会設立準備特別委員会

- ① 賛助会員の活動範囲の拡大の検討
- ② 賛助会員の組織化の検討

## 11 青年部会

- ① 次世代を担う若手の育成
- ② 他会の既設青年女性部会との交流
- ③ 日事連青年話創会への参加
- ④ 近畿ブロック協議会青年部会への参加

## 12 建築相談委員会

- ① 改正建築士法第 27 条の 5 に基づく苦情解決業務の実施
- ② 建築相談室の運営及び各種機関への相談員の派遣

## 13 会員増強特別委員会（新設）

- ① 新規会員の獲得